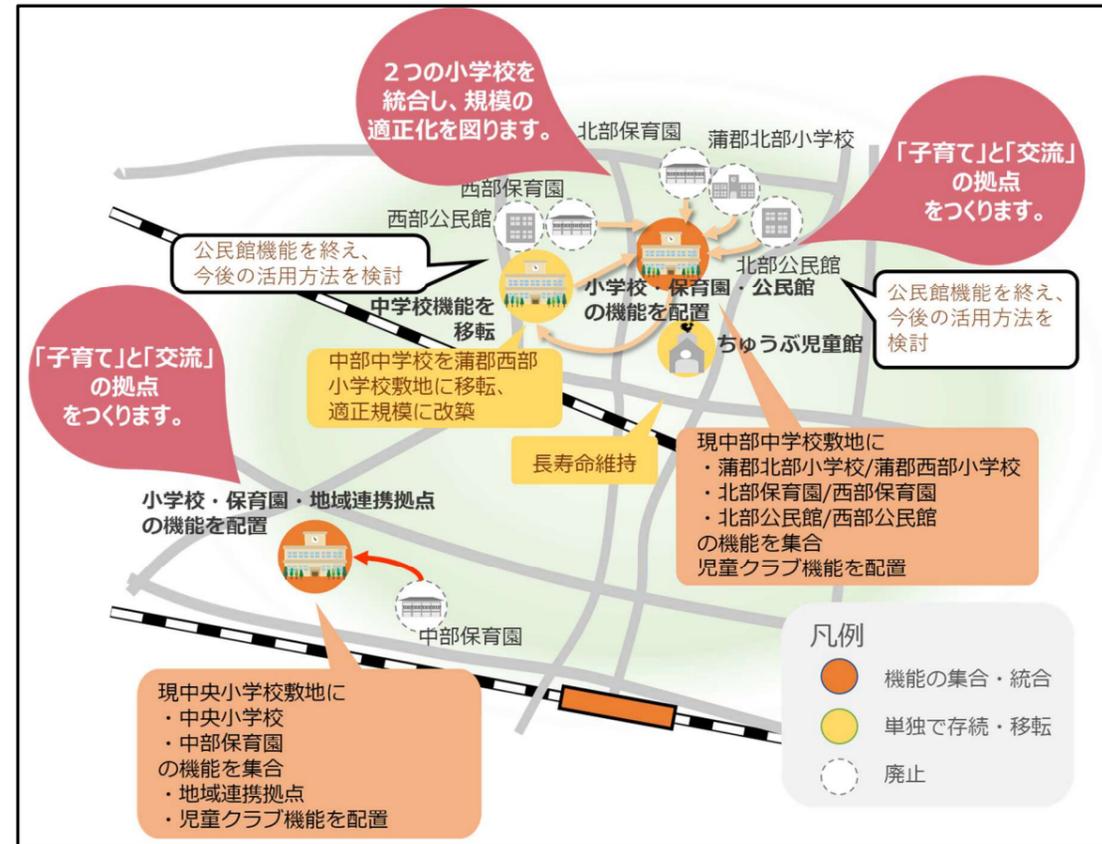


# 北部地区・西部地区の施設配置の見直しについて

## 1 現在の計画内容



### 【北部地区・西部地区の主な内容の抜粋】

- (1) 現在の中部中学校の敷地に、北部地区・西部地区の小学校・保育園・公民館・児童クラブを集合
  - (2) 現在の蒲郡西部小学校の敷地に、中部中学校を移転
- ※ 小学校等の複合施設の完成に合わせて、特別支援学校を併設

## 2 現在の計画における課題

- (1) 小学校等の整備に時間がかかる  
 以下のような手順が必要で、順調に進んでも概ね10年程度かかる見込み
  - ① 西部地区の小学校等の機能を一旦北部地区に移転
  - ② 西部地区の小学校等の解体、敷地の整備（必要に応じて用地買収を実施）
  - ③ （新）中部中学校の建設、中学校機能の移転
  - ④ （旧）中部中学校の解体
  - ⑤ 北西部複合施設の建設、小学校等機能の移転（特別支援学校の併設）  
 （旧中部中解体→複合施設建設としているが、複合施設の整備方法は未定）

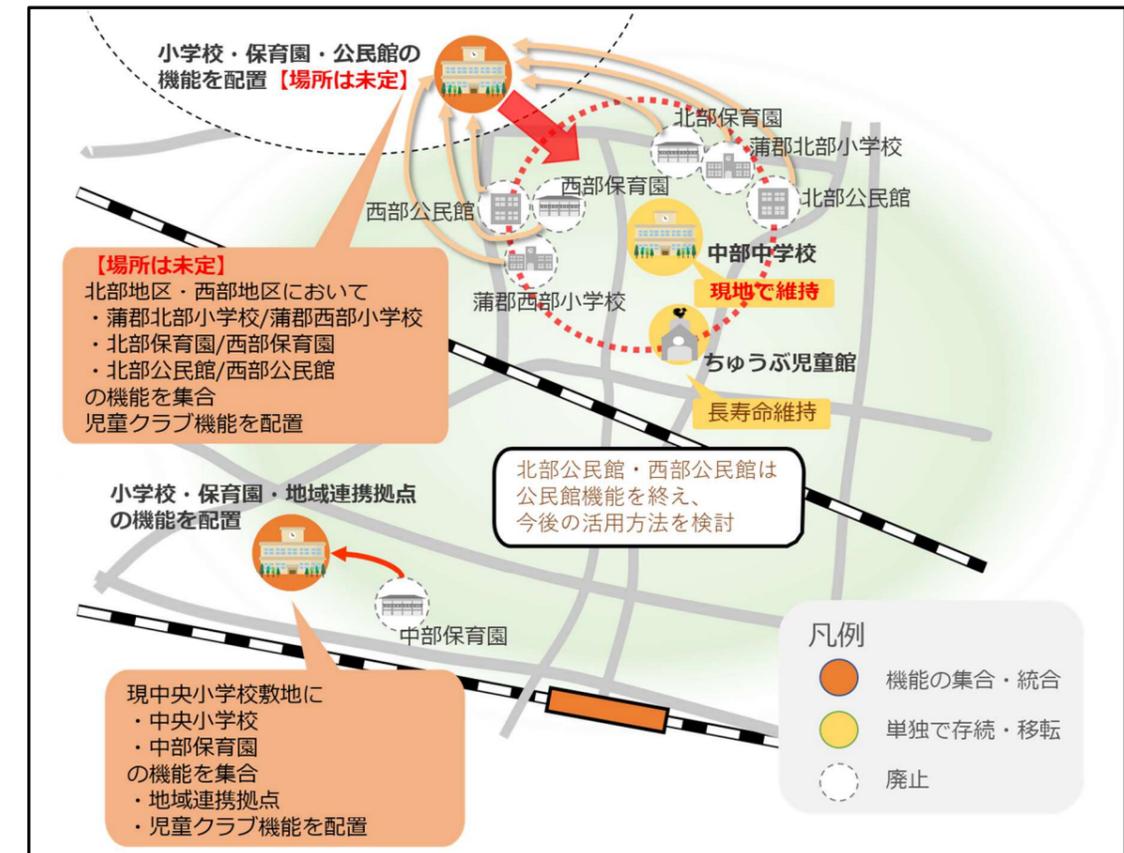
- (2) 中部中学校の校舎は比較的新しく、継続使用が可能

[市内小中学校の建設年度]（校舎・体育館など主な建物で最も古い建物）

小学校名	建設年度	小学校名	建設年度	中学校名	建設年度
蒲北小	S27	塩津小	S35	大塚中	S32
蒲西小	S27	形北小	S41	蒲郡中	S35
西浦小	S28	形原小	S42	塩津中	S37
大塚小	S31	中央小	S43	西浦中	S37
三谷小	S32	蒲東小	S46	形原中	S44
三東小	S32	竹島小	S48	三谷中	S47
蒲南小	S33			中部中	S52

→中部中学校は、校舎・体育館など全体を見ると市内小中学校で最も新しい。

## 3 計画見直しの方向性



### 【北部地区・西部地区の見直し内容の抜粋】

- (1) 中部中学校は、**現地で維持**
- (2) 北部地区・西部地区において、北部地区・西部地区の小学校・保育園・公民館・児童クラブを集合、施設完成に合わせて特別支援学校を併設 **【場所は未定】**  
 ※ 整備する場所は、12月中に市の考えを提示し、来年3月までに決定する予定